

EMOSy (EMOtional States measurement sYstem) は絵文字（例えば 😊）を使った感情測定システムです。EMOSyでは、スマートフォンやスマートウォッチなどのIoT端末上で自身の気分に合った絵文字を選択するだけで、その時の気分を簡単に記録できます。また、絵文字を選択した時間や位置情報、心拍などのバイタル情報などを同時に記録できるため、「いつ・どこで・どんな時に・どんな気分になったか」を経時的に知ることができます。延べ4000人以上に実施した絵文字の調査結果に基づく科学的な感情測定および分析が可能で、イベントの満足度やオフィス環境の評価など、人の感情に関わる様々なシーンで幅広い年齢層の人に対して利用することができます。

1. EMOSy 利用準備

EMOSyを利用するにあたって、以下の手順が必要です

1 - 1. 利用許可の取得

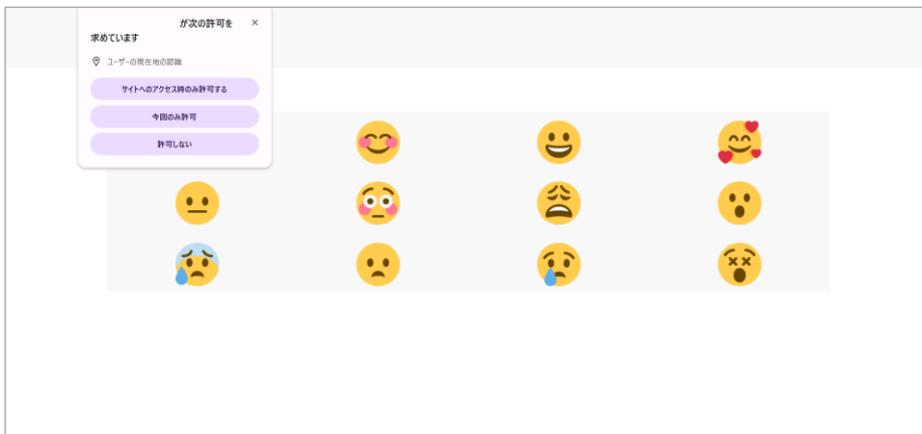
(お問い合わせページはこちら)



1 - 1. 利用許可の取得手順

- お問い合わせページにアクセス。
- お問い合わせフォームをクリックする。
- 担当者のメールアドレスに、利用申請の旨を記入したメールを送信。
- 担当者からのメールに記載されたEMOSyのURLにアクセスする。

1 - 2. 位置情報の利用を許可



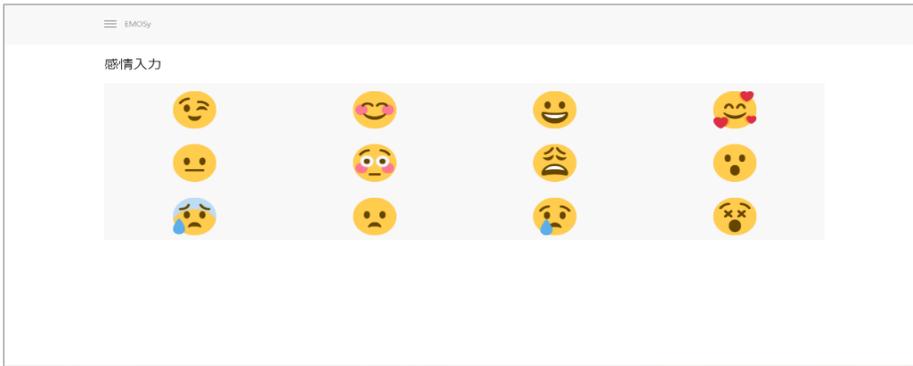
1 - 2. 位置情報の利用を許可について

位置情報の利用権限を求められますので、「サイトへのアクセス時のみ許可する」を選択し、位置情報の利用を許可してください。

※もし「許可しない」を選択してしまった場合や何も選択せずポップアップを閉じてしまった場合は、アドレスバー左のサイト情報をクリックし、位置情報項目の右にあるボタン(位置情報の権限を選択します)をONにして、URLを再度読み込んでください。

2. 感情入力操作手順（※こちらの操作はEMOSy-MAP版、EMOSy-感情価・覚醒度版でも同様です）

2-1. 感情入力



2-1. 感情入力の操作方法

感情にマッチした絵文字をクリックすることで、感情データを送信することができます。

2-2. 絵文字データの送信



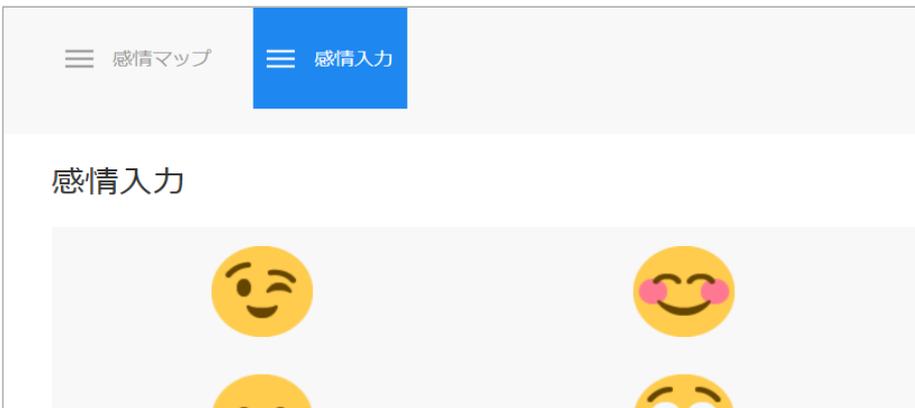
2-2. 絵文字データの送信キャンセル方法

絵文字データ入力後2秒間、確認ダイアログが表示されますので、キャンセルボタンをクリックすることで、送信をキャンセルできます。

※ダイアログが閉じた後のキャンセルは、できませんので、ご注意ください。

3. EMOSy-MAPの使い方（こちらはEMOSy-MAP版限定の機能です）

3-1. 感情入力画面と感情マップ画面の切り替え



3-1. 画面の切り替え方法

画面上部に表示された感情入力タブと感情マップタブどちらかをクリックすることで、画面を切り替えることができます。

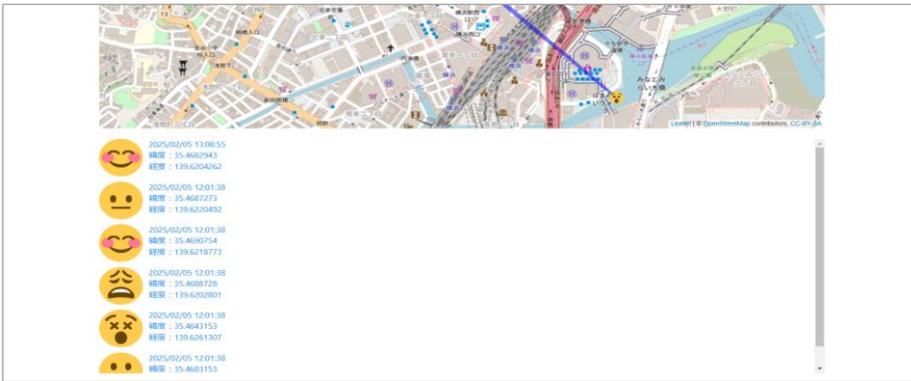
3-2. 感情マップ



3-2. 感情マップの操作方法

現在位置を中心にマップが表示されます。ドラッグすることで地図を動かすことができます。また、マウスホイールをスクロール（スマートフォンの場合はピンチアウト）することで、地図の拡大と縮小をすることができます。入力時間の経過とともに絵文字が透明になっていきます。絵文字を結ぶ青いラインは当日入力された絵文字を入力順に結んだものです。

3-3. 感情入力履歴



3-3. 感情入力履歴の操作

これまでの入力された感情データが日付昇順で並んでいます。感情データをクリックすることで、該当の感情データまでマップを移動させることができます。

4. EMOSy-感情価・覚醒度 の使い方 (こちらはEMOSy-感情価・覚醒度版限定の機能です)

4-1. 今の気分に合う絵文字を選択



4-1. 絵文字の選択方法

絵文字をクリックすると青い枠で囲われ、選択状態になりますので、この状態のまま4-2以降の手順に移ってください。

4-2. 快と不快の度合いを選択

4-3. 感情の強さを選択



4-2. 快と不快のレベルを選択

4-3. 感情の強さを選択

報告時に感じている「快-不快」と「感情の強度」の程度を9段階の中から最も当てはまる選択肢を選んでください。

すべての質問に回答し、送信ボタンをクリックして回答完了です。

5. その他

○ 絵文字の入れ替えやカスタマイズについては応相談のため、お問い合わせフォームからご連絡をお願いいたします。

(お問い合わせフォームはこちら)

当マニュアルの内容、テキスト、画像等の無断転載・無断使用を固く禁じます。
国立研究開発法人産業技術総合研究所 人間拡張研究センター